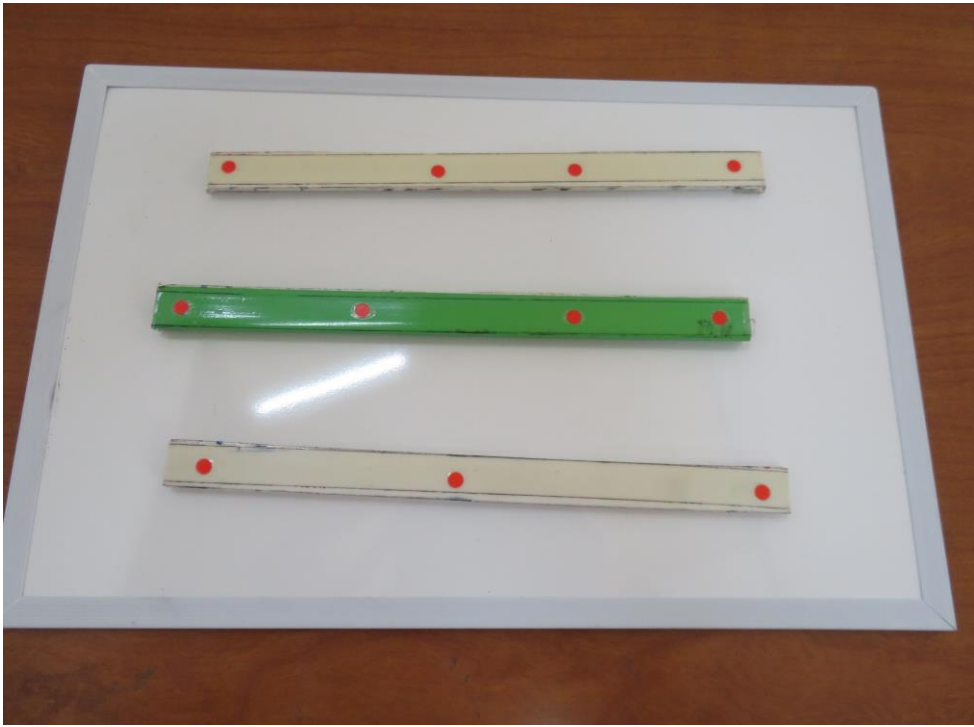


教材名	直線書き練習
	
ねらい・めあて	目と手の協応、注視、課題への集中力
使い方	棒磁石の上をホワイトマーカーペンでなぞって直線を書く。
特徴	ホワイトボードの上に棒磁石を置き、棒磁石の上から外れないようにホワイトマーカーペンでなぞる。
作成上の 配慮点	・繰り返し使えるように、棒磁石の上に透明テープを貼る。 ・児童の実態によって、棒磁石の長さを調整する。 ・始点・終点を意識することができるよう、棒磁石の上に○シールのような印を付ける。終点まで集中することが難しい児童に対しては、経由地としていくつか印を付け。短い長さから少しずつ長さを伸ばしていくようにする。
手立て (指導上の 留意点)	・児童の実態によって、棒磁石の長さを調整する。 ・初めは短い長さから始めていく。 ・棒磁石からペン先が落ちることでまっすぐペンを動かせていないことが分かるため、ペン先が下に落ちないように集中して行うよう促す。 ・児童の実態によって棒磁石の向きを変え、縦書き、横書きの練習を行うようにする。
備考・予算等	ホワイトボード、ホワイトボードマーカー、棒磁石(数本)、シール(印用)